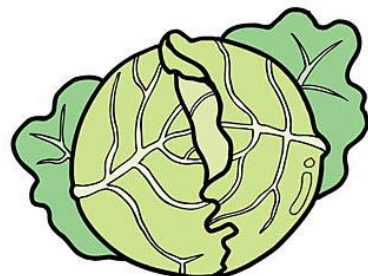


JA 営農情報

№358 令和7年 7月号

キャベツ栽培

キャベツは、時期に応じた品種を選ぶことで年中栽培が可能ですが、比較的作りやすいのは夏播きキャベツです。育苗・栽培期間中は気温が高い日が続いたり、ヨトウムシやアブラムシ等の害虫被害を受けやすかったりと決して簡単ではありませんが、播種適期を外すとトウ立ちや結球不良の原因となるため、作型図とおりに栽培するようにしましょう。



■栽培スケジュール

○種まき・・・7月中旬～8月中旬

○うね幅・・・120cm程度

○定植・・・8月中旬～9月中旬

○株間・・・35～40cm

※種まき・定植時期は種の袋に記載されている作型図に従ってください。

キャベツは初期の生育を旺盛にすることが重要ですので、元肥・追肥ともに窒素成分が高めの肥料（化成肥料 14-10-13 等）を使うようにしましょう。また、キャベツを含むアブラナ科野菜は、土壌pHが酸性に傾いていると『根こぶ病』が出やすくなるため、定植前に石灰資材を入れ、毎年発生する場所であれば、予防の薬剤を散布するか栽培場所を変えるなど対策してください。

結球野菜が結球しない主な原因

①播種・定植時期が適期より遅れた場合

②肥料の過不足があった場合

③病害虫による被害を受けた場合

④過度の密植になった場合

また、最近では秋の高温や少雨により土壌が乾燥して肥料がうまく吸収できずに結球不良となるケースが見受けられますので、必要に応じて水やりをするようにしましょう。

○ハイマダラノメイガに注意！

別名シンクイムシとも呼ばれる害虫で、主に育苗期間中や栽培初期に生長点を食害する害虫です。被害を受けると生育不良や枯死する恐れがあり、内部に侵入すると薬剤防除が困難です。近年、増加傾向にあるため、注意してください。



A cartoon-style illustration of a bag of rice and a wooden bowl. The bag is yellow with a blue border and features the Chinese characters '新米' (New Rice) in black, with a red horizontal line underneath. To the right of the text is a drawing of a rice stalk with golden grains. In front of the bag is a light brown wooden bowl filled with white, fluffy rice.

また、契約書裏面に水稲作付圃場や刈取予定数量等をご記入いただく箇所もありますので、忘れずに記入をお願いします。

JA茨木市乾燥粃摺り施設利用案内

詳しくは『令和7年度 JA茨木市乾燥糶摺り施設利用案内』をご覧ください。

	法律相談 隔月第2木曜日	税務相談 隔月第4金曜日	住宅ローン・資産相談 毎月第3土曜日	介護相談 随時受付
7月	10日	—	19日	介護に関する 無料相談受付 まずはお気軽に お問い合わせ下さい。 <u>介護支援センター</u> <u>TEL：627-7767</u>
8月	—	22日	16日	
9月	11日	—	20日	
【実施場所】 農協会館（JA茨木市 本店）3階 小会議室 【受付時間】 午後1時～午後4時 定員は <u>3名</u> ですので、事前にお問合せください。 （無料でご相談いただけます） 総務課 広報ふれあい係 TEL：627-7768			【実施場所】 JA茨木市 各支店	



JA茨木市 営農經濟部 指導課